

紙ふうせん

KAMIFUSEN No.89

成田市立図書館だより 第89号

編集 成田市立図書館

〒286-0017 千葉県成田市赤坂1-1-3

<https://www.library.city.narita.lg.jp>

2020年（令和2年）3月31日発行

☎ 0476-27-4646（自動応答）

0476-27-2000（直通）

FAX 0476-27-4641

大人のためのおはなし会

2019（令和元）年12月12日（木曜日）、本館にて「大人のためのおはなし会」を開催しました。

当日は、51名の方にご参加いただき、おはなしの世界を楽しみました。




（紙面紹介）

- ・開館35周年記念イベント
- ・図書館開館35周年記念講座『鉄道旅で千葉を再発見！-時刻表でお得な旅プランをつくろう-』
講師：武田 幸司氏
- ・図書館開館35周年記念講座『認知症予防は図書館で！-ライブラリハビリで元気モリモリ-』
講師：結城 俊也氏
- ・市史講座『宝治合戦と大須賀一族 - 政治史と律宗の房総進出 - 』
講師：外山 信司氏
- ・杜のふゆのおはなしかい

◆◆◆◆ 図書館へのメッセージ - 35歳になった成田市立図書館へ - ◆◆◆◆

図書館での思い出や、要望等を募集し、展示を行いました。約80名の方に参加していただき、たくさんのメッセージが寄せられました。なかには、35年前の開館当初から利用している方のメッセージもありました。



おはなしかいたのしいです

開館したとき小学校で利用カードを頂いてから35年、ずっとお世話になっています

成田に来て、一番うれしかったのは近くに図書館があることでした

「毎週〇曜日のみ20時まで開館」など工夫して頂けると有難いです

CDとDVDもあたらしくあるといいです

様々な本だけでなく新聞やCD音楽など、日々のニーズに応え、生活をうるおいのある豊かなものにしてくれる図書館に心から感謝しています

資格取得の参考書から趣味の読書まで幅広くお世話になっています

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 図書館の本でしりとりゲーム！ ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

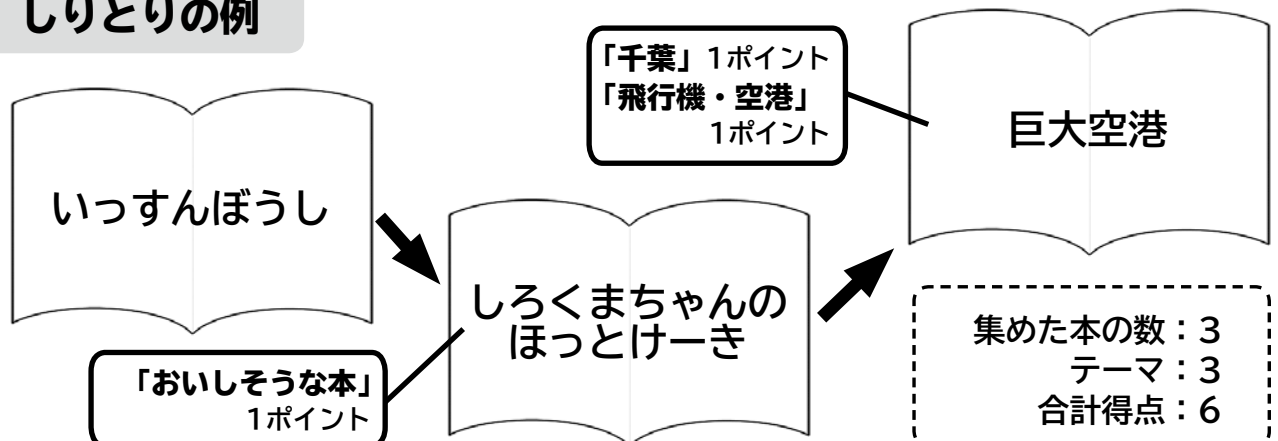


本のタイトルをしりとりになるようにつないでいき、テーマに沿った本を探して、より高得点を目指します。
ユニークなしりとりがたくさん寄せられました。

テーマ一覧 (テーマ1つにつき1ポイント)

- 千葉
- 飛行機・空港
- 冬
- おいしそうな本
- スポーツ

しりとりの例



『 鉄道旅で千葉を再発見！ ～時刻表でお得な旅プランをつくろう～ 』

講師 武田幸司氏 (旅鉄プランナー)
2019.8.3 (土)

2019 (令和元) 年度、成田市立図書館開館35周年記念講座の一環として、「鉄道旅で千葉を再発見！」を開催しました。旅鉄プランナーの武田幸司さんと旅鉄名人3名を講師にお迎えし、時刻表の使い方とお得な旅プランの作り方を学びました。

講座は、第1部と第2部の2部構成でした。

第1部では、時刻表の見かたについて、実際の活用の仕方を学びました。最近では、スマートフォンやパソコンで簡単に出発時刻や乗り換え方法が検索できますが、自分の乗る電車がその駅の始発であるかを調べたり、上手な乗り継ぎの仕方を見つけたりするなど、冊子ならではの使い方を、普段時刻表を手



時刻表の見かたについて解説する武田さん

に取らない人にもわかりやすく教えていただきました。ちょっとした千葉のローカル情報や昔の電車の話など、色々なトークを交えた楽しいお話でした。



旅プランづくりの様子

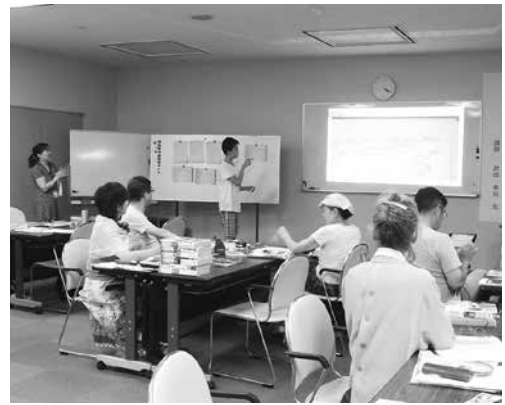
第2部では、第1部で学んだことを活かしつつ、参加者の方それぞれがオリジナルの鉄道旅の旅行計画をつくりました。

旅プランのテーマは「千葉県を巡る」でした。「波の伊八」の彫刻を見に行く人、どうしても食べてみたい名店を巡る旅計画をつくる人、カステラづくりの旅に行く人、今まで乗ったことのないローカル電車をひたすら乗り継ぐ人など、同じテーマでもそれぞれ個性豊かな旅の計画になりました。ワークショップの

最中は、旅行のテクニックや電車の豆知識についてなど、武田さんをはじめ、旅鉄名人の3名の方々と参加者の皆さんで会話を楽しみながら、千葉県の観光名所を感じつつ楽しい旅プランづくりができました。



最後は、全員で旅プランを発表しました。武田さんからは、「なぜかほぼ全員の方が最終日の夜は19時までに帰宅して、家で晩御飯を食べる計画になっていますね。地域の特徴でしょうか。」というユニークな指摘をうけたり、小学生や中学生でも大人より電車で詳しい達人がいたり、それぞれの旅プランの発表を楽しみました。講演終了後は、2階の展示コーナー脇で皆さんの旅行計画を展示させていただきました。



発表の様子

「ちょっぴり難しかった」「時刻表を見ながら旅行計画を立てるのが楽しかった」等、色々な感想をいただきました。小学生から大人まで幅広い世代の方が一緒に同じことを学べる、貴重な体験だったと思います。

『 認知症予防は図書館で！ ～ライブラリハビリで元気モリモリ～ 』

講師 結城俊也氏（専門理学療法士・医療福祉学博士・介護支援専門員）
2019.10.6（日）



認知機能について解説する結城先生

公津の杜分館のある、もりんぴあこうづのMORI×MORIホールで「認知症予防は図書館で！」を開催しました。専門理学療法士(神経)、介護専門員として長年にわたってリハビリテーション医療と技術指導に携わってこられた結城俊也先生を講師にお迎えし、図書館を利用しながらいつまでも元気に暮らす方法を学びました。

(次ページに続く)

図書館に行く日は運動の日

認知症予防につながる習慣を身につけるポイントの一つは、図書館に歩いて行く場合は、ややきつい程度の早足で行くことです。

歩いて行かない場合は、図書館に行く日は運動する日と決めて、近所を散歩します。散歩も、しりとりをしながら歩くなど、運動しながら脳を刺激して記憶力アップを目指します。講座では室内で簡単にできるステップ運動が紹介され、先生と一緒に代表の3名がチャレンジしました。



3の倍数で拍手!1、2、パチッ!

音読で脳を活性化させよう

声を出して本を読むと、脳がフル活用されて注意力や想像力、さらには体力の向上につながります。自分の声を聞きながら、スピードやボリューム、タイミングなど、どう声を出すか試行錯誤することが脳を活性化させます。また、オノマトペと呼ばれるニャーニャーやパクパクのような擬音語や擬声語、擬態語を楽しむことも紹介されました。

オノマトペを楽しもう

オノマトペは、微妙な感覚の違いを表現している言葉で、五感を刺激します。結城先生が『しろくまちゃんのほっとけーき』に出てくるオノマトペを「ぼたあん どろどろ ぴちぴちぴち」と読み始めると、会場にホットケーキが焼ける甘い香りが漂ってくるかのような様子でした。



『しろくまちゃんのほっとけーき』

わかやまけん/絵 こぐま社



はいっ!わかった!

当日は68名が参加し、熱心にメモをとり、クイズに挑戦しました。「予防の方法が具体的でわかりやすかった」「すぐに実践して、明るい老後を目指したい」「今後も図書館に通います」などの嬉しい感想をいただきました。

☆結城先生の著書☆ ※すべて図書館に所蔵がある本です。

『認知症予防におすすめ図書館利用術 [1] フレッシュ脳の保ち方』 日外アソシエーツ 2017年

『認知症予防におすすめ図書館利用術 [2] 読書・朗読は脳のトレーニング』

結城俊也/著 好本恵/著 日外アソシエーツ 2018年

『認知症予防におすすめ図書館利用術 [3] 『調べる力』で脳を活性化』 日外アソシエーツ 2017年

『パッと見てピン! 動作観察で利用者支援 理学療法士による20の提案』 日本図書館協会 2017年

『リアル脳卒中 患者200人の生の声』 日外アソシエーツ 2018年

『リハビリのプロがすすめる健康寿命を延ばす1000冊』 日外アソシエーツ 2018年

『認知症予防は絵手紙で! 頭がさえる26のポイント』 郵研社 2019年

『ストレス軽減に効く落語』 小島豊美/編 結城俊也/監修 日外アソシエーツ 2019年

市史講座 2019.12.1 (日)
『 宝治合戦と大須賀一族
- 政治史と律宗の房総進出 - 』

講師 外山信司(とやましんじ)氏(千葉市立郷土博物館総括主任研究員)

今回の市史講座は、鎌倉時代の成田の動向を学ぶため講演をお願いしました。当時下総に展開した大須賀氏と大慈恩寺(だいじおんじ)の関係や、鎌倉幕府を揺るがす「宝治合戦(ほうじかっせん)」での大須賀氏内部での動きなどを詳しく講演していただきました。

講師の外山先生は、1958(昭和33)年、千葉市に生まれ、日本文学を専攻されました。印西市立木刈中学校などの校長を務めるかたわら、『千葉県史中世編』の編さんや『大栄町史』の執筆を担当され、現在、千葉市立郷土博物館の総括主任研究員として房総についての調査・研究を続けご活躍中です。また、『成田の地名と歴史 大字別地域の事典』、『大栄町史 通史編上巻 原始古代・中世』などの著作や、「大慈恩寺開基大須賀胤氏(おおすがたねうじ)と宝治合戦」など多くの論文を発表され、成田市史研究に数々の論文を寄稿されています。

講演では、大須賀氏の始まりと成田との関わり、鎌倉と結びつく房総の中世文化の説明がありました。1247(宝治元)年、執権北条時頼と有力御家人である三浦氏の対立により宝治合戦が行われ、千葉一族は北条方、三浦方に分裂し争うこ



とになり、一方で千葉氏族でもあり成田地域に勢力を持っていた大須賀氏でも、宗家と庶子家で北条、三浦方にそれぞれ分かれ争われたことが語られました。合戦は北条方の勝利に終わり、北条について大須賀胤氏は惣領としての地位を確立しました。宗教面でも大きな変化があり、敗北した三浦諸氏に代わり勢力を伸ばした北条氏とともに、北条氏より帰依を受けた「律宗」も、安房、上総、下総、常総などの地域に広がり寺院が建立されたことや、大須賀胤氏も宗家として律宗を受け入れ、律宗の僧、叡尊(えいぞん)の直弟子の真源(しんげん)を招き、現在の大慈恩寺を建立したことも紹介されるなど、鎌倉時代の成田についてご講義頂きました。

スライドショーでは、源頼朝の墓、現在の鎌倉の寺院や旧跡などご自身で取材された写真、所蔵資料の写真や、当時の宝治合戦時の両軍の陣地の位置などをマップで説明され、成田の大慈恩寺に所蔵する真源画像や梵鐘などの貴重な資料画像をご紹介頂きました。当日のレジュメも内容が豊富でプレゼンテーションとともに充実した明解な講義で、参加者の方々も講演終了後熱心に先生に質問されるなど、多くの参加者から好評を得た有意義な講演会となりました。





杜のふゆのおはなしかい 2019.12.24(火) ❄️

2019(令和元)年度の杜のふゆのおはなしかいは、もりんぴあこうづ2階の会議室を会場に開催し、31名の小学生が参加してくれました。

❄️キラキラ雪が降る! スノードーム作り



まずは、クリスマス工作の時間です。乳酸菌飲料の空き容器を利用して、クリスマスにぴったりのスノードームを作りました。

クリスマスツリーと洗濯のりが入った容器に、好きな色のラメと飾りを選んで入れます。容器を振

もっと入れてみようかな?



ると、一緒に入れる水の動きに合わせて、キラキラと雪のように降ってきます。ラメの量や色の組み合わせを真剣に調整し、世界に一つだけのスノードームが完成しました。

❄️楽しいクリスマスのおはなし

休憩をはさんで後半は、おはなしかいを楽しみました。演目は、クリスマスイブにぴったりの『まどから☆おくりもの』『きょうはマラカスのひ』『クリスマスのちいさなおくりもの』でした。ときどき笑い声をあげながら、おはなしに聞き入る子どもたちの優しい顔がとても印象的なひとときでした。



見て! 見て!
上手にできたよ



編集後記

今年度、成田市立図書館は開館35周年を迎えました。今回の紙ふうせんでは、記念事業として実施した講座やイベントの様子をお伝えしています。

来年度以降についても、様々な講座を企画しておりますので、ぜひご参加ください。これからも、皆さんに役立つ図書館を目指してコツコツと歩んで参ります。

成田市立図書館だより	No.89
発行	成田市
編集	成田市立図書館
〒286-0017 千葉県成田市赤坂1-1-3	
	☎ 0476(27)2000
発行日	2020.3.31
登録番号	成教図 19-046



リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。